

お嬢様マリーと

搾乳淫魔

〜母乳体質にされ何度も
乳首イキするおっぱい〜

フルカラー60P





あら
ごきげんよう

あつ
マリーちゃんだ



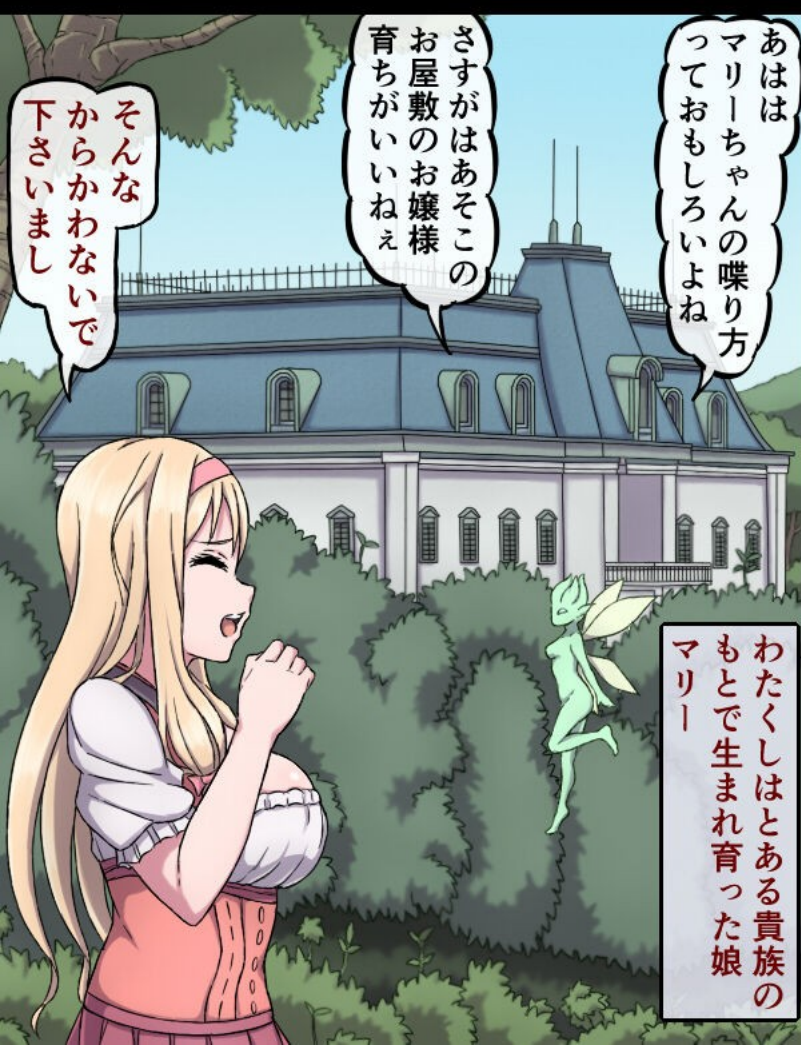
ふう

もう今日は
これくらいで
いいですわ



うふふ
そうでございませすわ

今日も
やくそう摘みに
来たのね



そんな
からかわないで
下さいまし

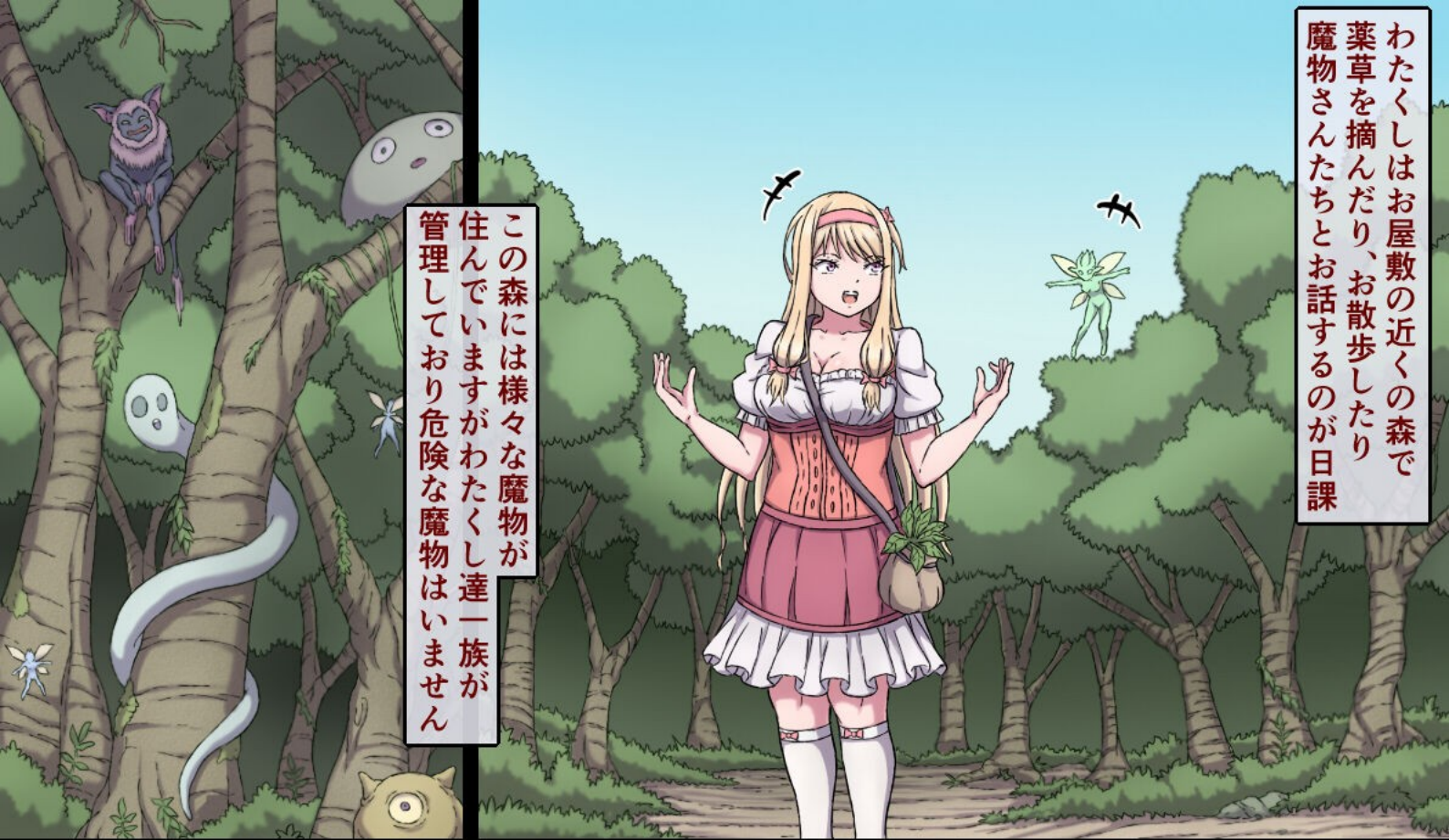
さすがはあその
お屋敷のお嬢様
育ちがいいねえ

あはは
マリーちゃんの喋り方
っておもしろいよね

わたくしはとある貴族の
もとで生まれ育った娘
マリー

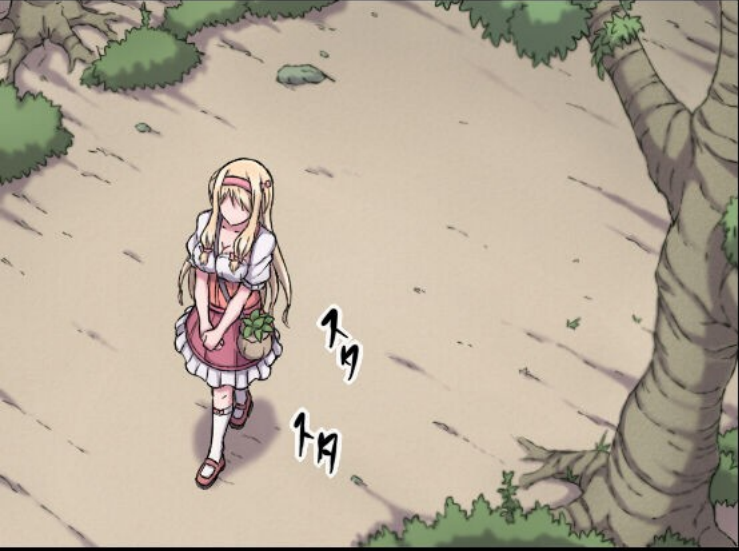
わたくしはお屋敷の近くの森で
薬草を摘んだり、お散歩したり
魔物さんたちとお話するのが日課

この森には様々な魔物が
住んでいますわたくし達一族が
管理しており危険な魔物はいません



ではわたくし
お屋敷に薬草を
持って帰りますわ

うん
まーたねー



マ…
マリーちゃん…

あら…
あなた…

でもそんな
ある日のこと…





うん…
お願い…

わたくしは一匹の
魔物と出会い…

また…ですか？



す…
少しだけですよ

ス…



んっ…

ん…

もみ

数日前…



ありがとう

じゅじゅ…



まあ大変
あなた
どうしたの

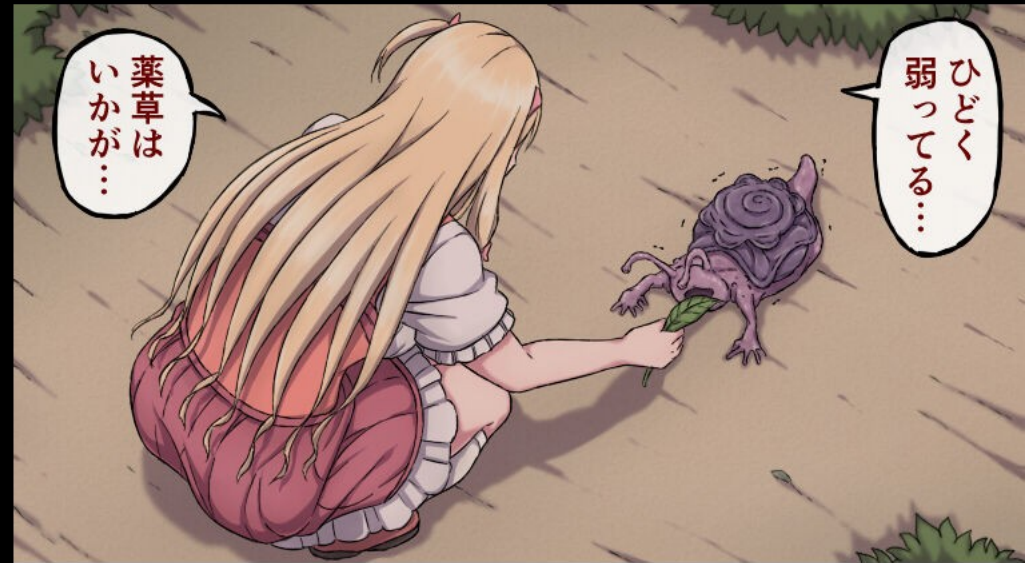


うう…
うう…
うう…



うう…

ぷるぷる…



薬草は
いかが…

ひどく
弱ってる…



え…

シッ
ルッ



ダメ…
ですわ…

普通のやり方
は治癒出来ない
特殊な魔物さん
のようね…



…うう
うう

おっばい…



きゃあ！

ちよつと...あなた...何を...

もみ
もみゅっ



たぶんこの子は下級の淫魔...

私の胸を揉むことで少しづつ元気を取り戻している...



そんなことがあって... こうしてわたくしは今日も胸を揉まれている...

んッ...!



こ...こんなこと完全に元気を取り戻すまでですからね...

もみ

もみ

もみ



揉む力が日に日に強くなってきた...

んんんん

やッ!



んんッ!

もみゅ

んんんん

うん...

むいむい



だいぶ...

んッ...!

元気を取り戻しつつあるのではなくて...?

もみゅ

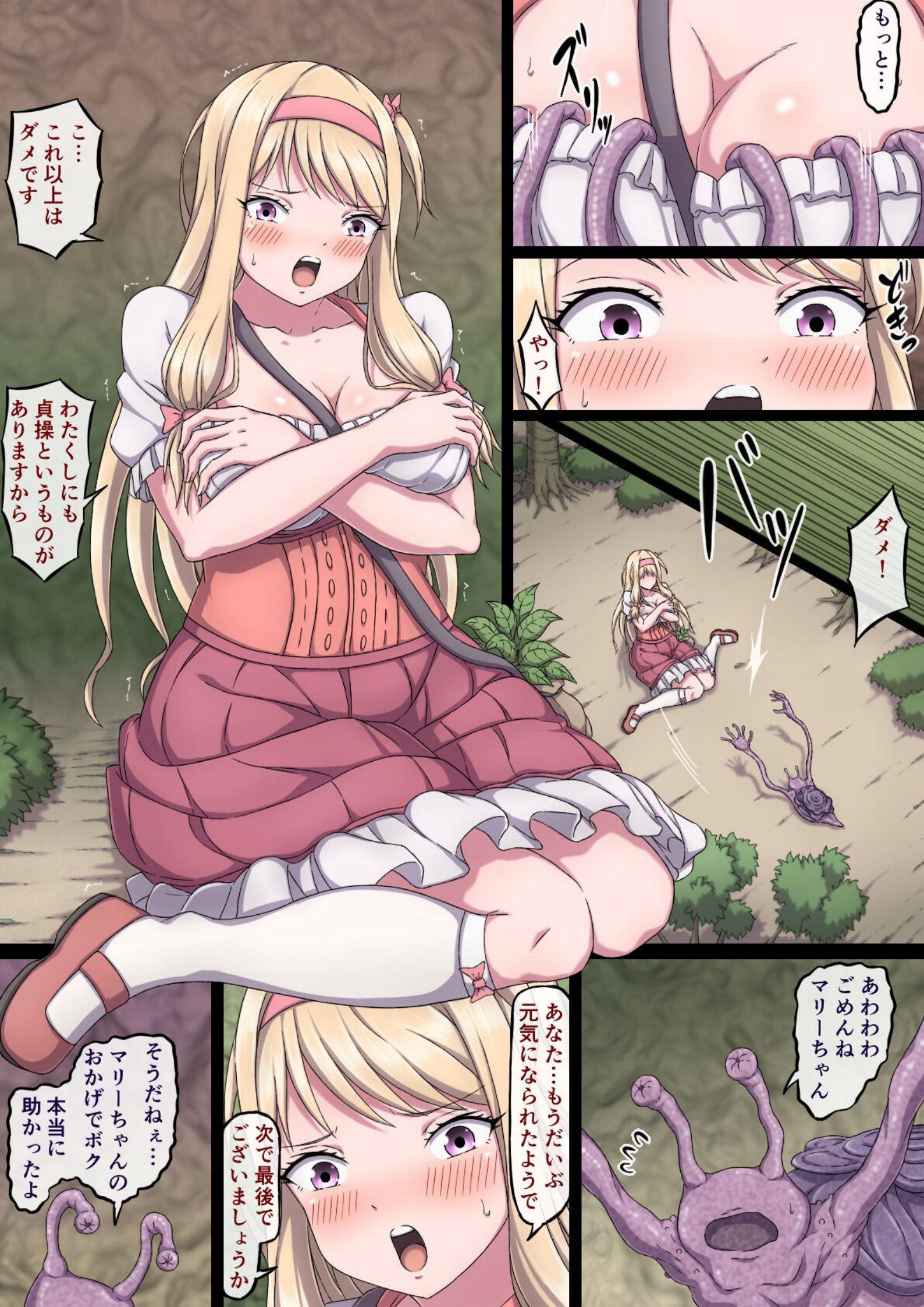
も...もうよろしくて...?

んん

んん

んん

んん



こ：
これ以上は
ダメです

わたくしにも
貞操というものが
ありますから

グッ
グッ
グッ
もつと...

やっ！
どきり

ダメ！

そうだねえ：
マリーちゃんのおかげでボク
本当に
助かったよ

次で最後で
ございましょうか
あなた：もうだいぶ
元気になるたよう

あわわわ
ごめんね
マリーちゃん



あ…あなた
何を…?

んっ…



それはボクからの
お礼だよ

……ッ



フフ…今晚
とつても
イイキモチに
なれるよ

じゃあね…



お帰りなさいませ
マリーお嬢様

それから
お屋敷に帰り…

……



お夕食を済ませ
いつも通り
何事もなく
過ごせるかと
思ってたの
ですが…



イイ…キモチ…?

んっ…

んっ…



んッ...

なにこれ...
胸がとつても
熱い...

たふ

たふ



ハア...

夜が更けるにつれ
胸が異様にウズウズ
してきて...
気付いたときには
自室で胸を弄り始めていて...

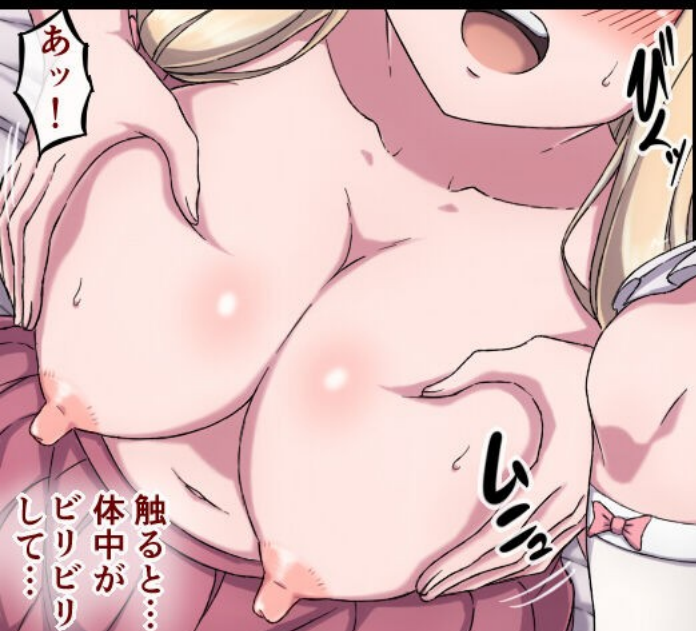
もみ

ハア...

もみ

んんッ

ハア...



あッ!

びん

しん

触ると...
体中が
ビリビリ
して...



ツッ...

ツッ!



すっ...



んんッ!

わたくし...
あの淫魔さんに
何をされて...

むい

むい





わたくしの
胸... いったい
どうなって
しまつて...

んんッ!

うあッ!

はあッ...!



ぎゅッ



ぐうぐうッ!



こんなの...
絶対におかしいです...

ハア...

ハア...



ぐんぐん...



ぐんぐん...



ふああッ!



いけませんわ!
こんなはした
ないこと
これ以上は...!

んッ!

くッ!



こんなの...
抑えられない

んうう...ッ!



あぁ...ダメ...



はッ...



あぁ...!

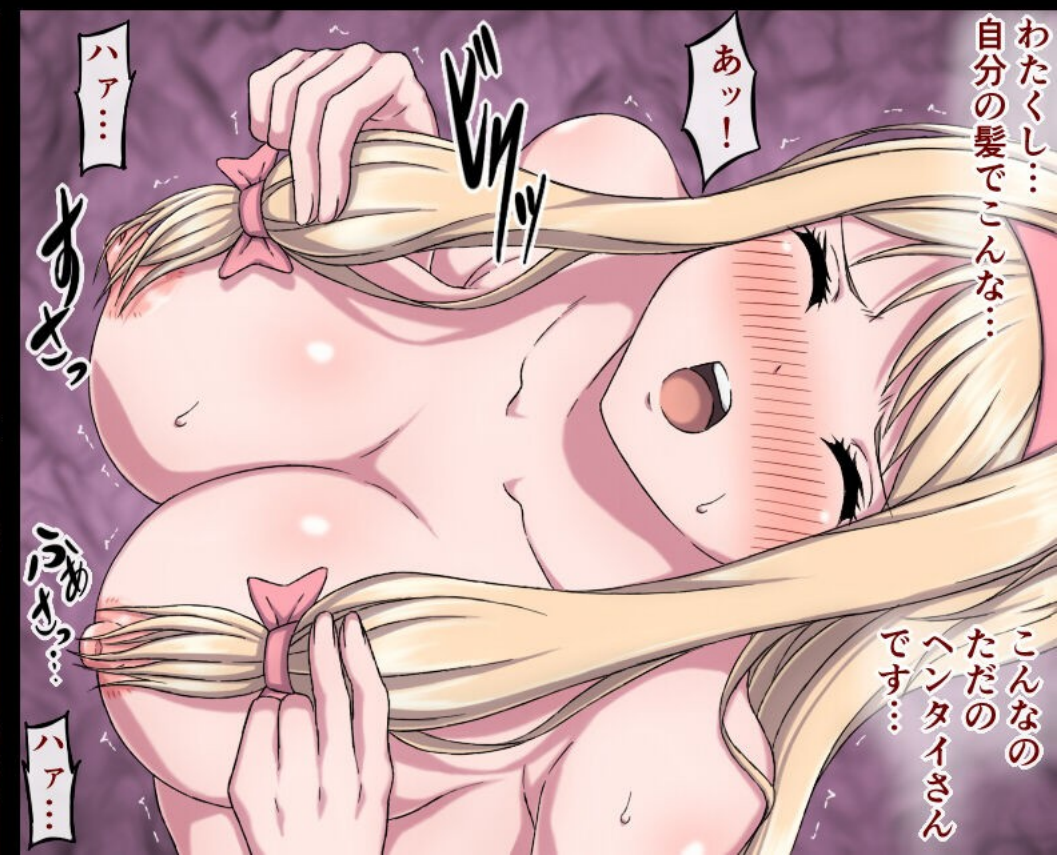
サッ...



気持ちいい...

ハア...

ハア...



アッ!

ハア...

あつ

あつ

ハア...

わたくし...
自分の髪でこんな...

こんなの
ただの
ヘンタイさん
です...



わたくしの
本棚には
魔物図鑑が
あって…



そう…
ですわ…



あの淫魔さんの
ことが書かれて
いれば



何か分かるかも
しれませんわ

わたくしの胸が
どうなって
しまったのか



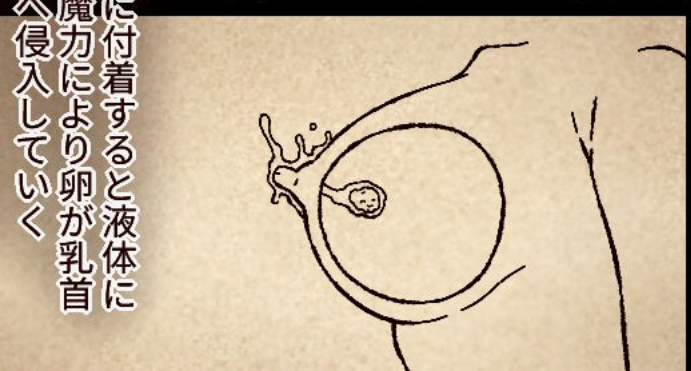
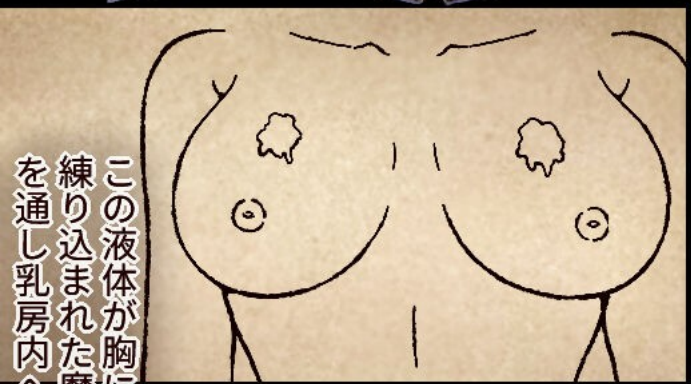
チブサネブリとは
主にヒトの乳首 乳房から
得られる快楽を喰らって
生きる上級の淫魔である…



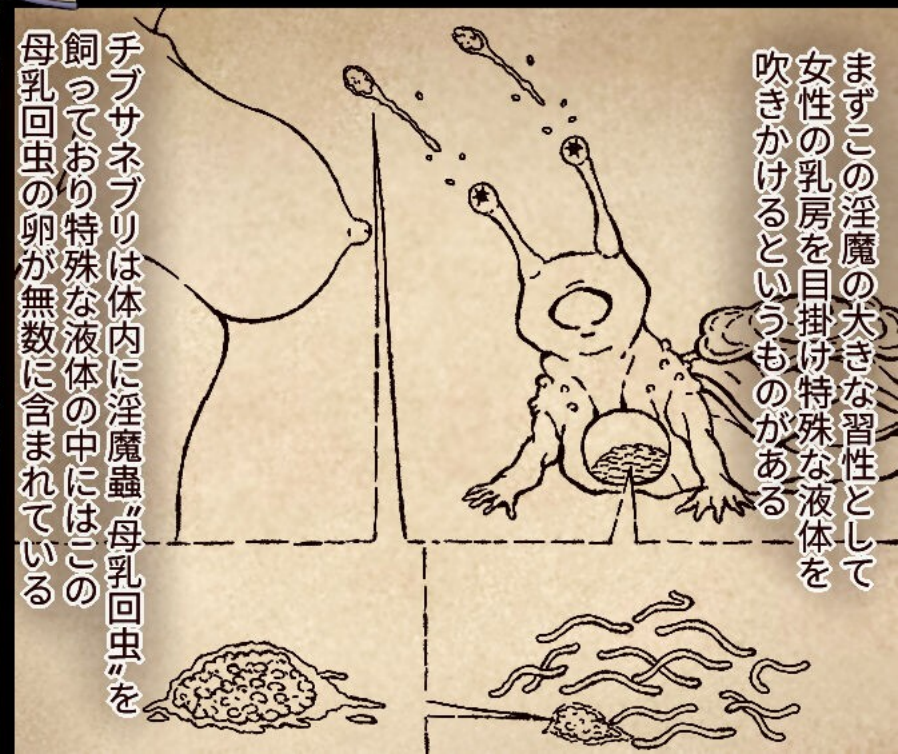
あった！
これですわ！



淫魔獣チブサネブリ…
危険度…S級！
嘘でしょ！？



この液体が胸に付着すると液体に
練り込まれた魔力により卵が乳首
を通し乳房内へ侵入していく



チブサネブリは体内に淫魔蟲「母乳回虫」を
飼っており特殊な液体の中にはこの
母乳回虫の卵が無数に含まれている

まずこの淫魔の大きな習性として
女性の乳房を目掛け特殊な液体を
吹きかけるといふものがある

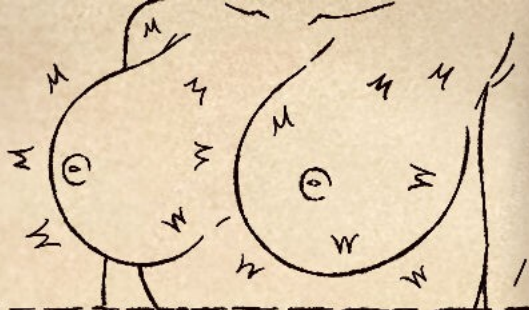
こうして乳房内へ侵入した
母乳回虫の卵は快樂ホルモンを
放出し続け：



宿主にされた女性は乳首への
自慰を行いその刺激で
卵が孵るのだ



孵化した母乳回虫は乳房全体に
広がりがやがて乳腺に余すことなく
特殊な快樂ホルモンを注入し続ける



え…!?
え…!?

この時宿主となった女性には乳房から
想像を絶する程の快樂を浴びることになり
性的絶頂の際には母乳を噴き出すもの
へと作り変えられてしまうのだ

ちよつとまって：
これ何が書いてあって：
わたくし…かなりまずい状況なのでは…!?



母乳回虫は目視できない程の
極小サイズであるがこの母乳の噴出と
共に随時外へ飛び出ているようである
女性の乳房から充分な快樂エネルギーを
得た母乳回虫は産卵の為チブサネブリの
体内へ侵入する必要がある、やがて宿主の
脳や体全体に特殊な快樂ホルモンや淫気を巡らせ
始め宿主をコントロールしようとする
これは生物界における寄生虫の宿主操作という
現象と酷似しており、宿主にされた女性はまるで
ハリガネムシに寄生されたカマキリが水辺に
向かうがごとく自らの足でチブサネブリのもとへ
向かってしまうのである
こうして宿主とされた女性はチブサネブリの変幻自在な
体と触手によって大量の母乳を吸い尽くされることとなる
この時の快樂は誰もが理性を失う程のものであるといわれ
とても注意の必要がある淫魔である

ぐん、

ぐん、



…ッ!?
なに!?

胸が急に
痺れて…



んんッ!

母乳回虫…?
が孵化して…



あッ…

これって
まさか…

あッ…





يا حبيبي
يا حبيبي
يا حبيبي

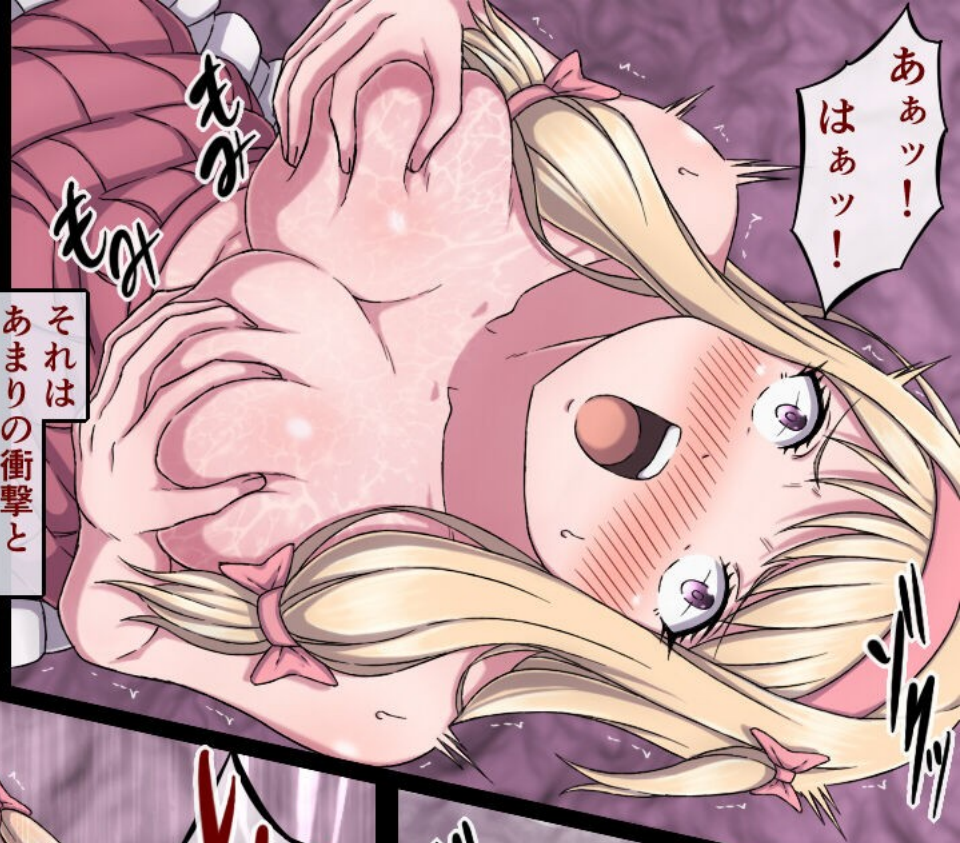
يا حبيبي

يا حبيبي



うああッ!

それは
あまりの衝撃と
あまりの快感で…



ああッ!
はあッ!



あッ! あッ! あッ!



そこからはもう我を忘れ
ただ自分の胸をこねくり回し続け…



あッ!



乳首に触れた瞬間：
体中に快樂の電流が
ほとばしったかの
ようになり：



もう羞恥心も体の異変への恐怖も
全てがどうでもよくなって
指で思うがままに乳首に快樂を
流し込み続け：



あゝあゝあゝ
あゝあゝあゝ

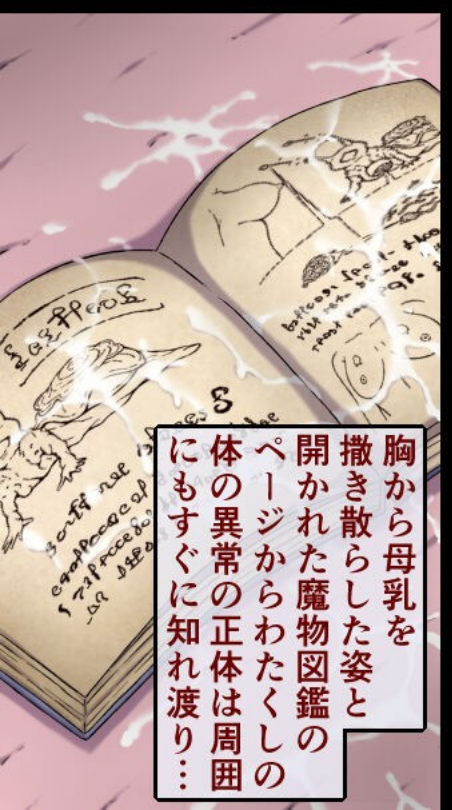
あゝあゝあゝ
あゝあゝあゝ

びちゃびちゃ

びちゃびちゃ

乳首をつまむと同時に
母乳を吹き出しそのまま
激しくイッてしまった…

びちゃびちゃ



思わず出た叫び
声にメイドが
駆け付け
わたくしは
醜態を晒し...

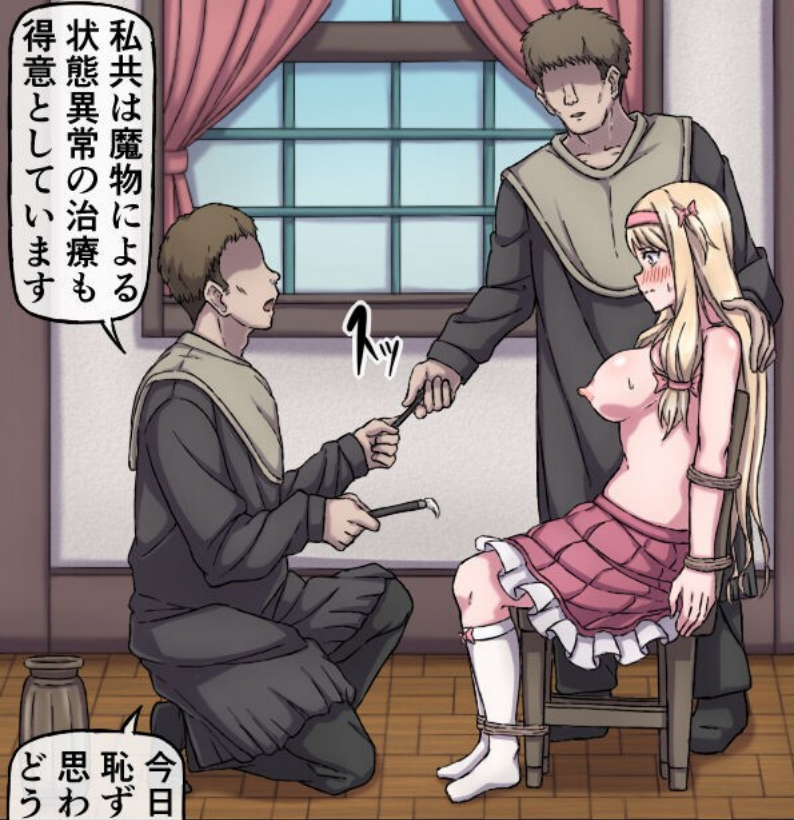
胸から母乳を
撒き散らした姿と
開かれた魔物図鑑の
ページからわたくしの
体の異常の正体は周囲
にもすぐに知れ渡り...

早急な治療が必要との
ことで一族の専属医が
わたくしのもとへ訪れ…



まさかマリーお嬢様が
チブサネブリの被害に
合われることになるとは

私共は魔物による
状態異常の治療も
得意としています



今日一日は
恥ずかしいかと
思われますが
どうかご辛抱を…



これは特殊な治療液と
聖水を混ぜ合わせたものです



くッ!

うう...

乳首と乳輪にしっかりと
染み込ませていきますよ



んんんッ!!



こんなの...
恥ずかし
過ぎますわ...



あッ!

はうッ!

声が出るのは
仕方ないことですよ

淫魔蟲に寄生された
お体で快楽を我慢する
のは酷なこと...



ふう...!

うう...

私共の前では
どうか羞恥心は
お捨てになって下さい



ふふふ
とても感じて
いらつしやる
ようですね

その調子で淫気を
発散していけば
治療も進んでいきますよ

ふッ…!

くろう…



ああ…乳首が
ビリビリして…



全身が
痺れてくる…

うあッ!



え…

少し強めの
刺激を与え
ますね

やッ!

ドギツ



では…
乳首に液がよく
馴染んできたところで…



アッ…



ふむ
下からの刺激が
効果テキメン
のようですね

んっ
んっ
んっ



一度
イカさせて
頂きますね
マリー様

んっ
んっ

んっ
んっ
んっ



ダメッ!
やめてッ!
お願いッ!

んっ
んっ



ダメッ!
ダメッ!
そんなの
絶対に...ッ!

んっ
んっ



んっ
んっ



V! V! V!

Waa...

V! V! V!

V! V! V!

Waa...

V! V! V!

GAGAGAGA!



母乳回虫は母乳と共に外へ排出されていきます

ハア...

ハア...

治療液と聖水で母乳回虫が弱っている今なら

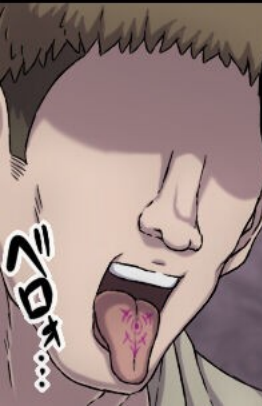
マリーお嬢様のお体に無理なく全て排出させることができます



大量の母乳を噴出しましたよ

よく頑張りましたマリー様

では...このまま一気に排出させていきますね





もう治療なのかエッチな
ことをされているのか
分からないことが続き…

くうう
はッ！

ビク
ビク
ビク

ゴゴ…

ゴゴ…



あ
いやあ

これで母乳回虫の吸引と共に
染み込まされた淫気を浄化して
いきましよう

わたくしはただ
快楽に喘ぐしか
なくて…

ゴゴ…

ゴゴ…

ビク
ビク
ビク



私共の舌には解魔の刻印が
刻まれています

ゴゴ…



ふう…
ここまで母乳を
吸引できたら
もう問題ない
でしょう

おっぱい…

んんん…

んんん…

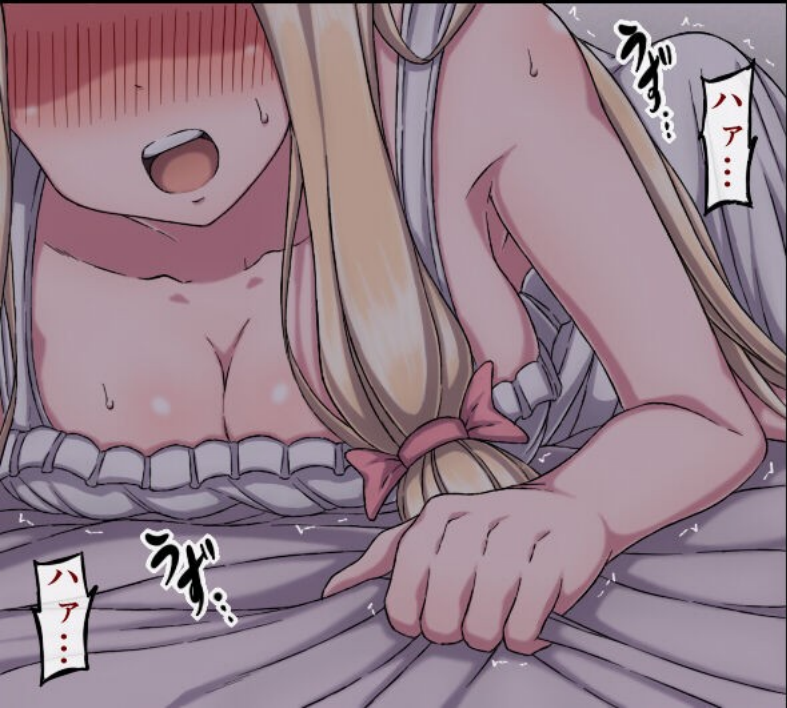
おっぱい…

びゅん

お疲れさまでした
マリーお嬢様

びゅん

おっぱい…

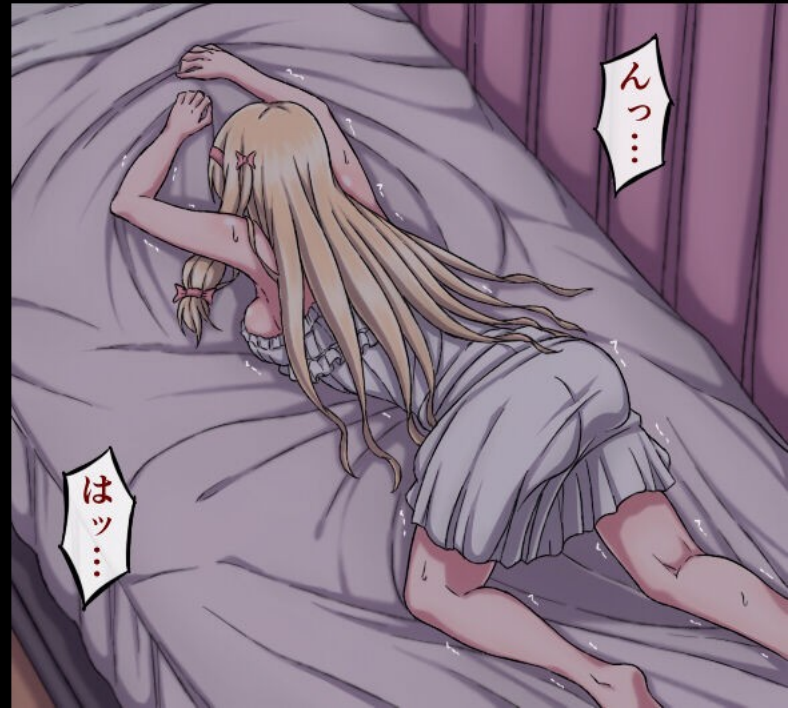


んんん…

ハア…

んんん…

ハア…



んんん…

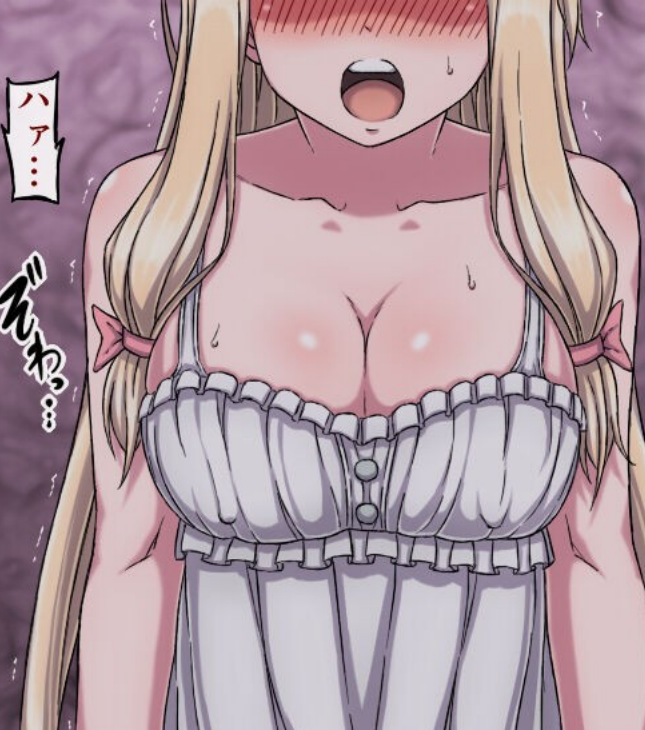
はっ…

おかしい…
あんなに恥ずかしい思いまで
して治療したのに…



夜になったら
また全身が疼いてきて…

まさかまだ治ってないと
いうの…?



ハア…

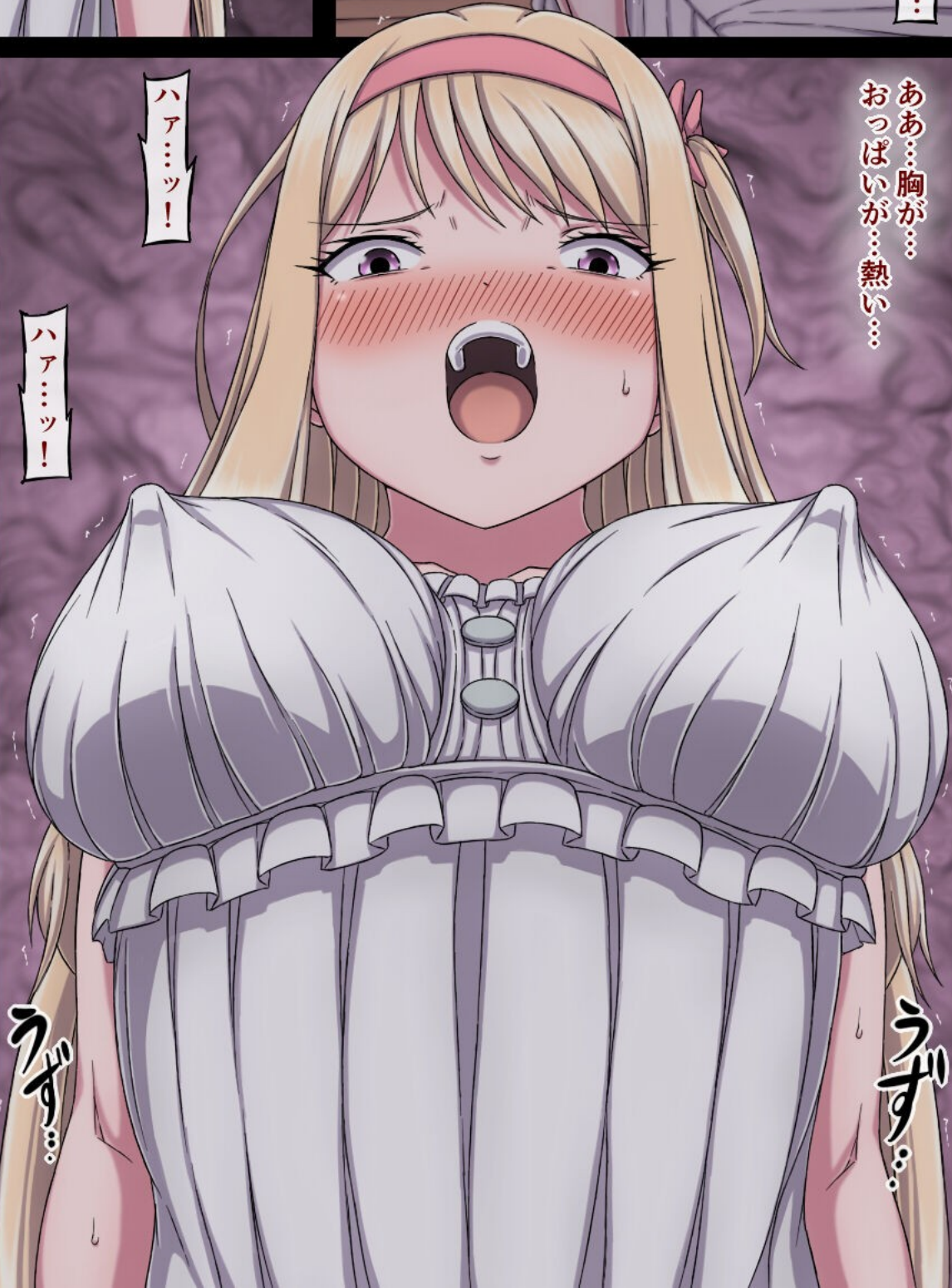
うず…

うず…

ハア…

ハア…

ああ…胸が…
おっぱいが…熱い…



ハア…ツ!

ハア…ツ!

うず…

うず…

乳首…
めちやくちやに
されたい…

うず…

めちやくちやに
犯されたい…

うず…

ハア…ツ!

ハア…ツ!

え!?
わたくし今
何を考えて…



ダメ…
頭の中も体中も…

何かがこみ上げて
支配されそうで…



んんッ!

犯されたい…
ダメ…
乳首吸われたい…ダメ…ッ!



くッ…!

うッ…

うう…ッ!

うッ…

うッ…



犯されたい
ダメ…ダメ…
犯されたい
ダメエ…
犯されたい
犯されたい
犯されたい…ッ!



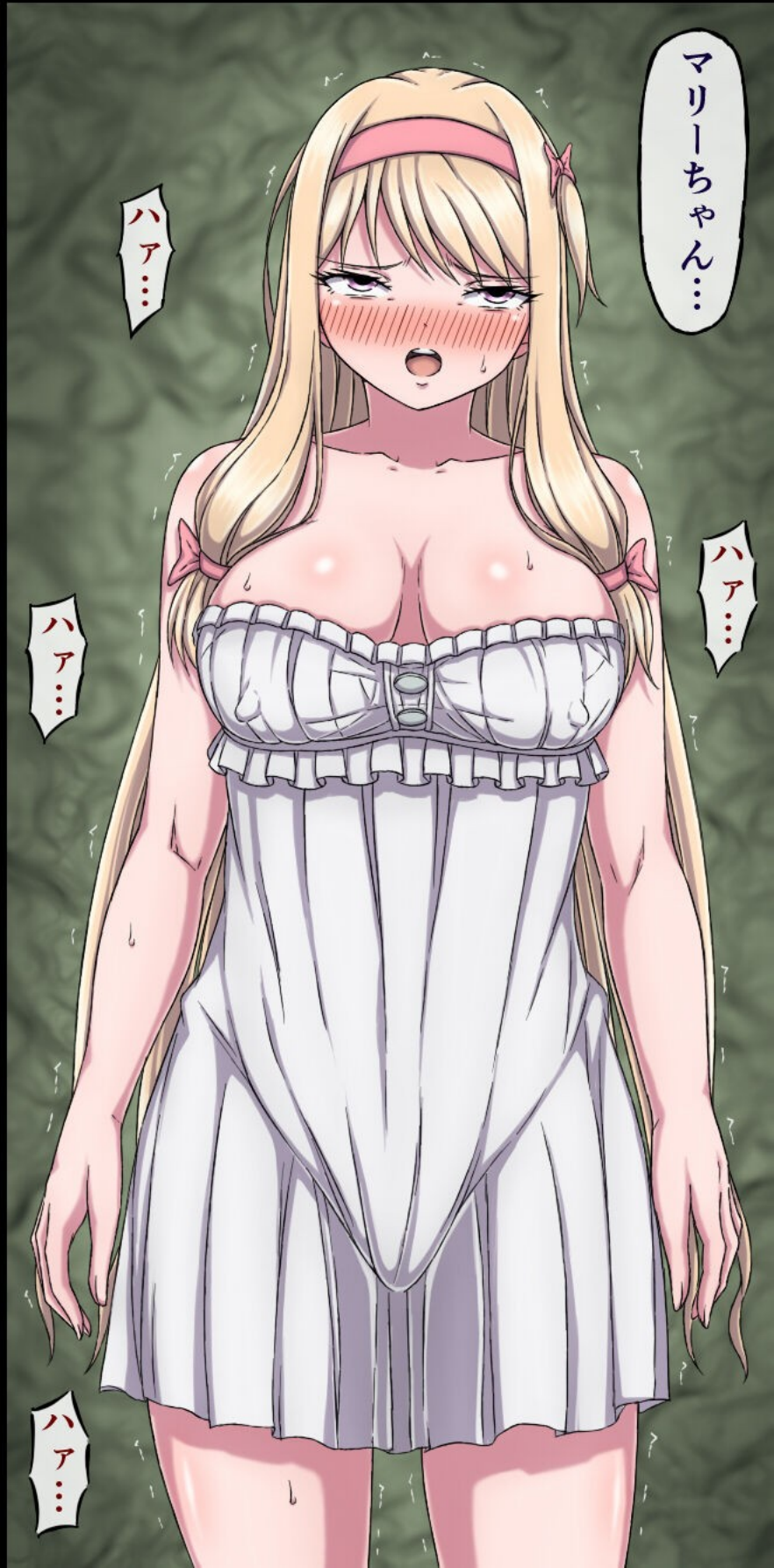
犯されたい…
ダメ…ダメ…

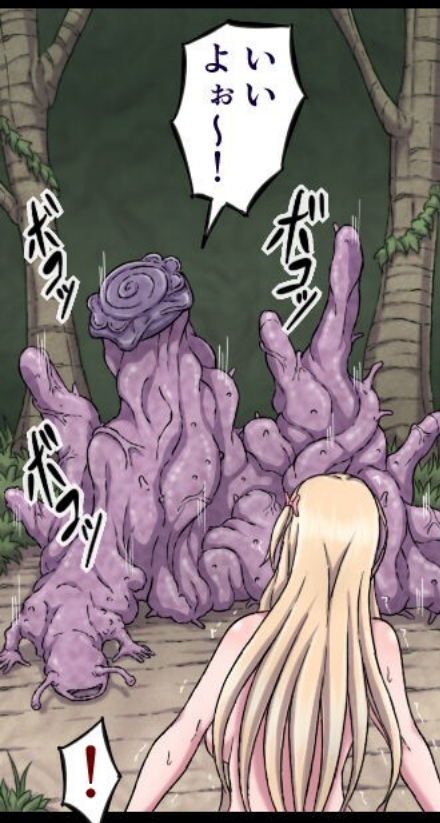
犯されたい
犯されたい

ずず…

んん…

んん…







びっくりした？
ボクの体は
変幻自在なんだよお

んっ！

うわ

うわ

うわ

うわ

うわ



きゃっ！

ギャッ



おお！
いい感じに
乳首が育って
いるねえ！

ハア...

ハア...

うわ...



んッ…!

んわ…

フッフフ
こんなにも
いやらしく
乳首を勃起
させちゃって

んわ…

マリーちゃんが
すごくイイキモチに
なるようにいつも
何倍もの量の卵を
植え付けたんだあ

ふッ…!

ほらほらもう
風に当たる
だけでキモチ
よくてしょうが
ないだろ？



この感じ…
相当母乳を
噴き出した
ようだね

んわ…

んわ…



んわ…

んわ…



フッフフ

んわ…



んわ…



いただき
まあす

マリーちゃんの
エッチな乳首
じゅっくり
味わわせて
もらうよお

んわ…

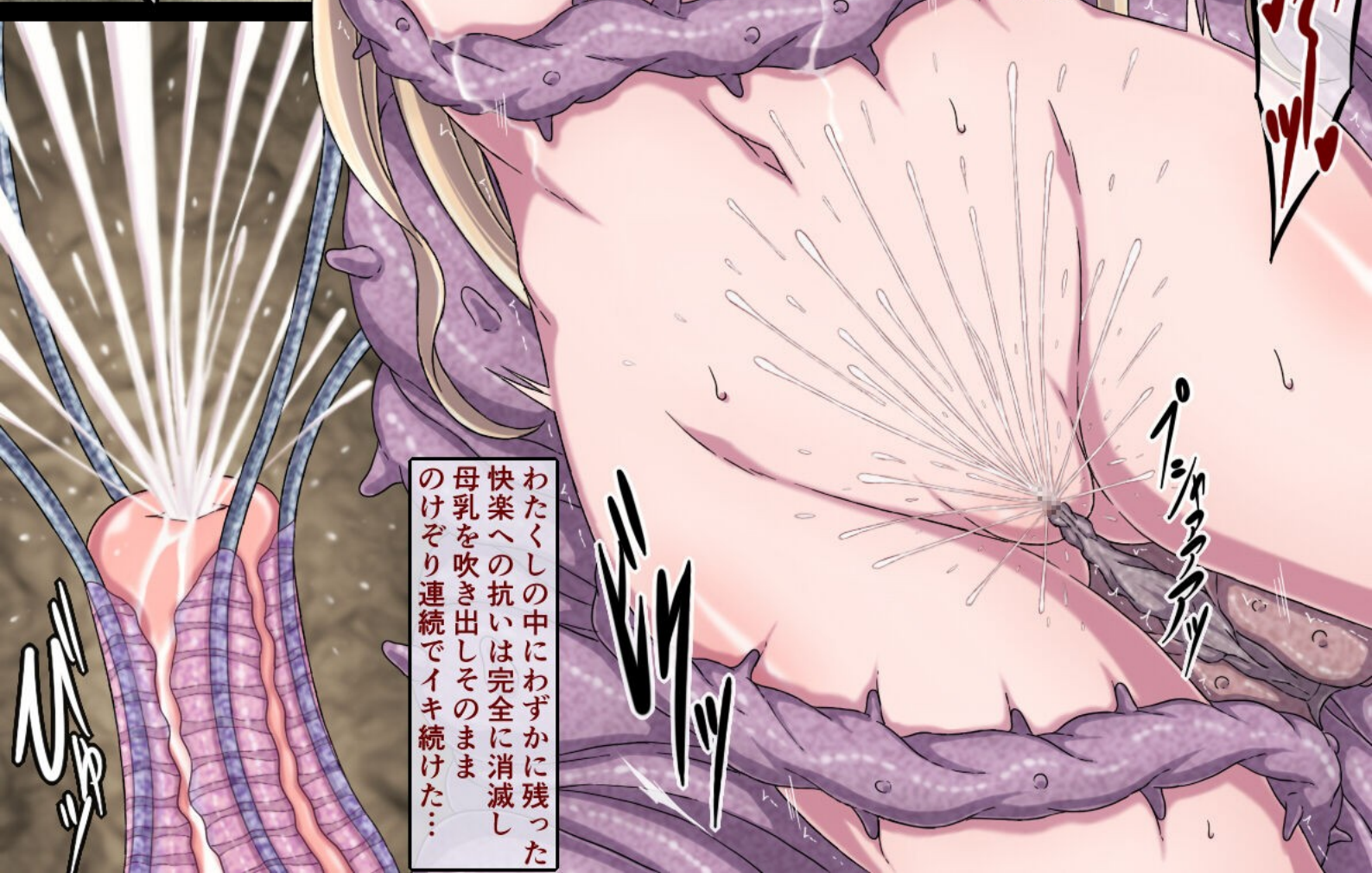
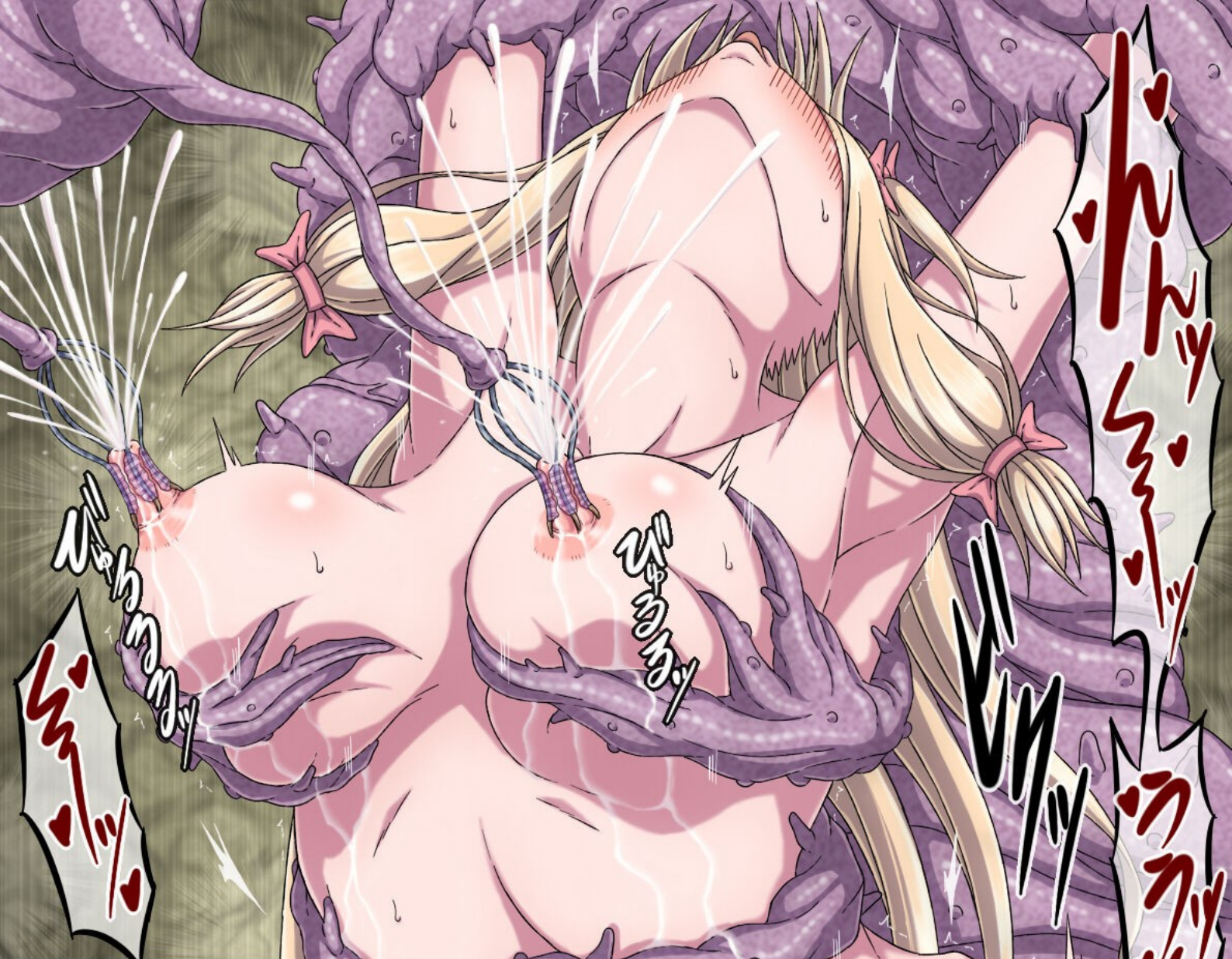


んわ…

んわ…



んわ…



わたくしの中になぜかに残った
快樂への抗いは完全に消滅し
母乳を吹き出しそのまま
のけぞり連続でイキ続けた：

ああッ！
おいしい！
おいしい！

マリーちゃんの
母乳最っ高
だよお！

ボクのこと助けてくれて
こんなにおいしい母乳も
出してくれて：
ボクマリーちゃんのこと
大っ好きだよお



ピクピク

ちゅちゅ

シッフだからもつともつと
マリーちゃんのことキモチよくしてあげるからねえ

あめあめ
あめあめ

あめあめ
あめあめ



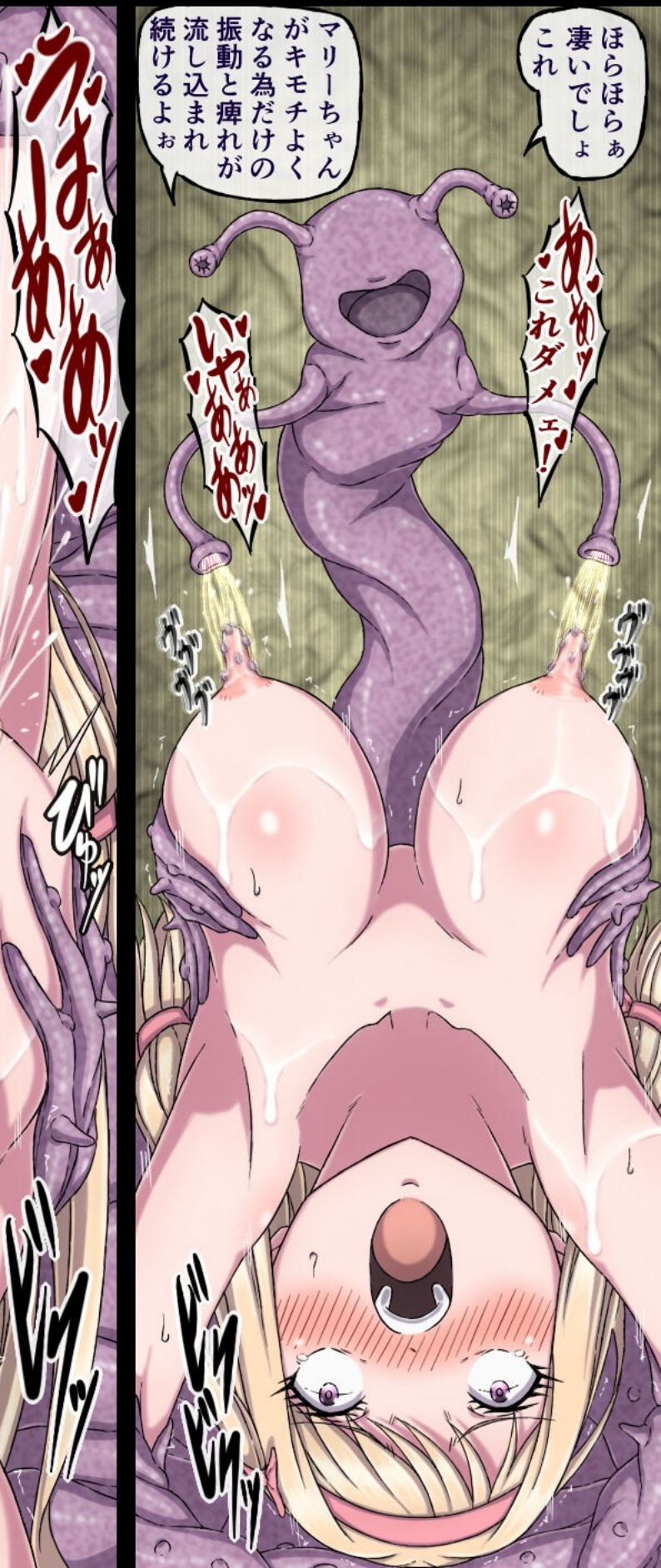
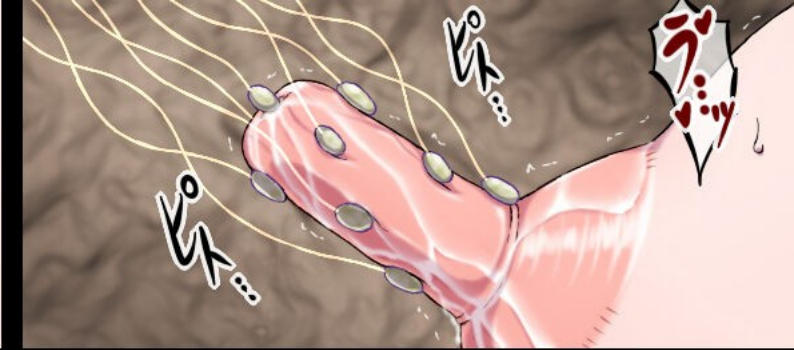
あめあめ

ちゅちゅ

ちゅちゅ

あめあめ

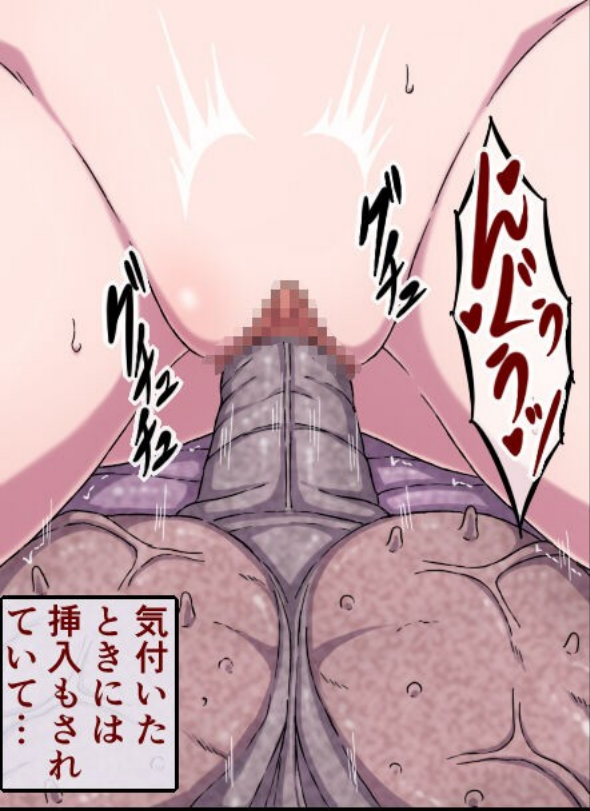
あめあめ



マリーちゃんが
がキモチよく
なる為だけの
振動と痺れが
流し込まれ
続けるよお

ほらほらあ
凄いでしょ
これ

様々な感触を乳首に
流し込まれ
何度も何度も乳首で
イカされ続けた...



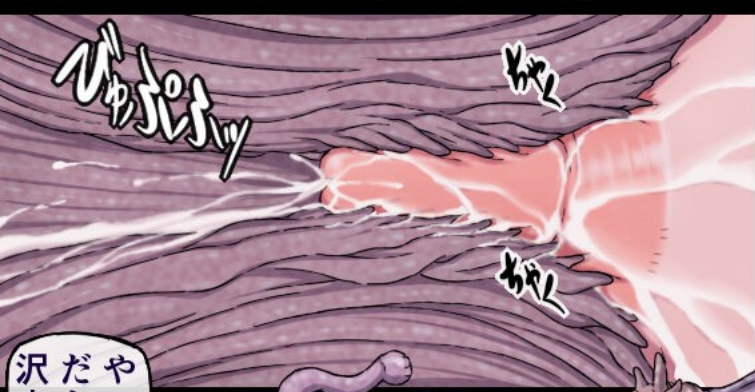
んぶうッ

気付いた
ときには
挿入もされ
ていて:



あう
めッ
うわらる

ちゅる



びゅぶゅッ

やっぱり挿れながら
だとよりおいしく
沢山の母乳が吸えるねえ



ンフフ
キモチイイねえ
マリーちゃん

んぶうッ
はいいい...
キモチ...イイですッ!
んぶうッ
んぶうッ
んぶうッ

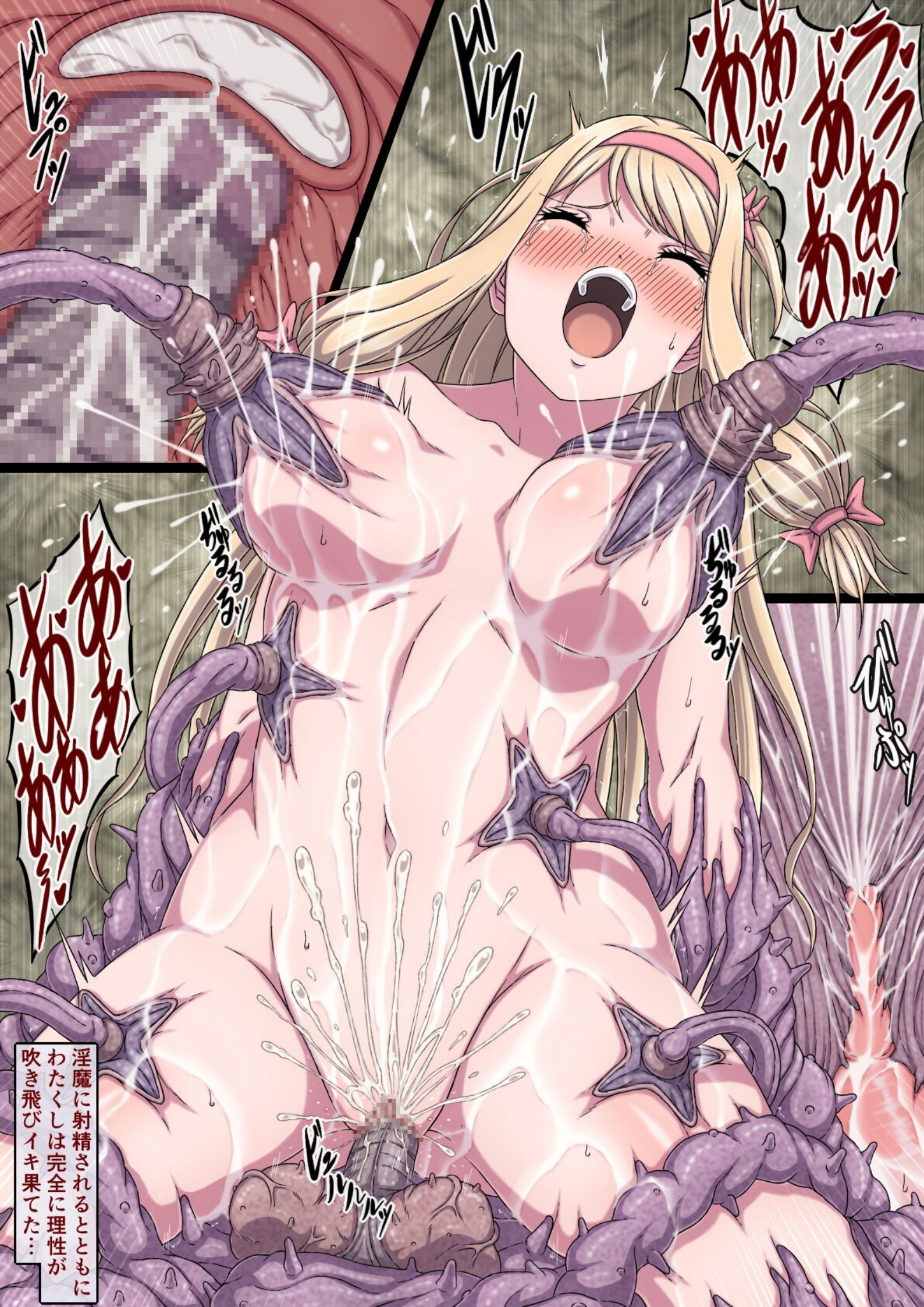


んぶうッ



んぶうッ

んぶうッ



わんわん

わんわん

わんわん
わんわん
わんわん

わんわん
わんわん
わんわん

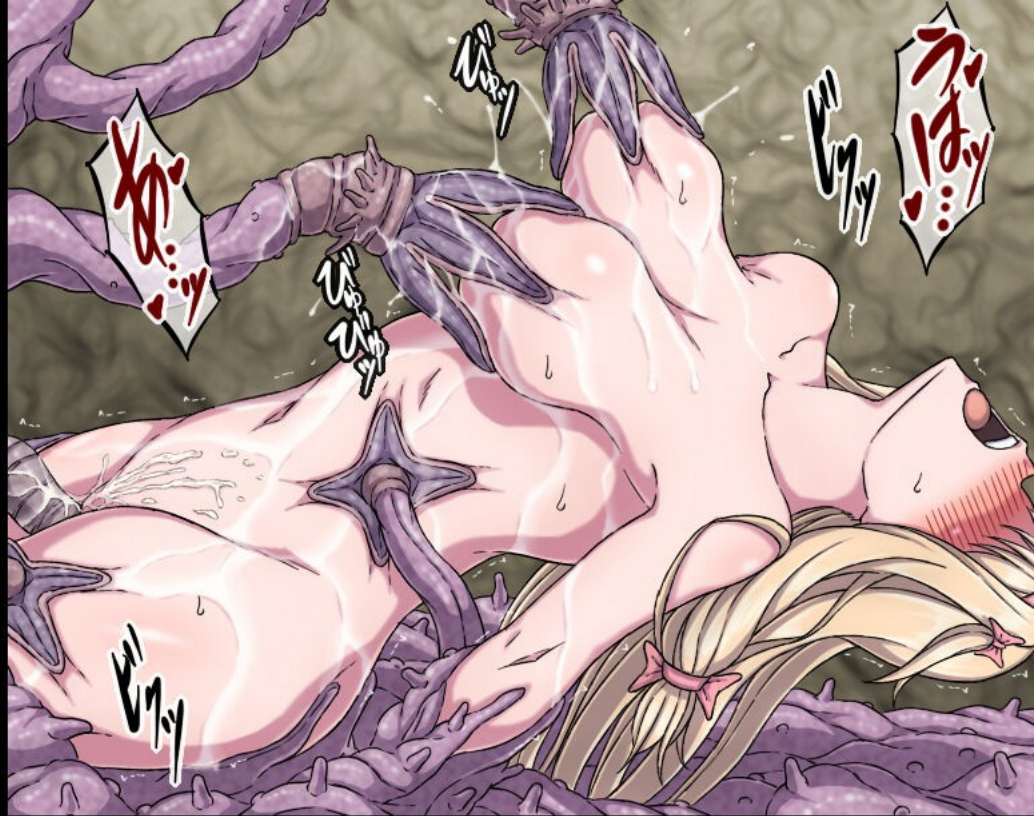
わんわん

わんわん

わんわん

淫魔に射精されるとともに
わたくしは完全に理性が
吹き飛びイキ果てた：

わんわん



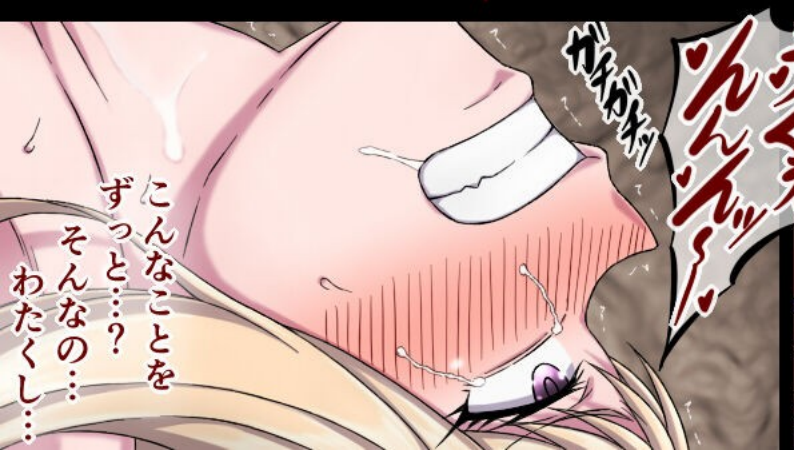






ねえねえマリーちゃん
もうずっとこうしていようよ
母乳が尽きたらボクがまた
母乳の出るおっぱいにして
あげるからさあ
こうやってキモチイイこと
いつまでも繰り返していよ?

おほっ！
すっごく締まるねえ
OKってことで
いいんだね♥



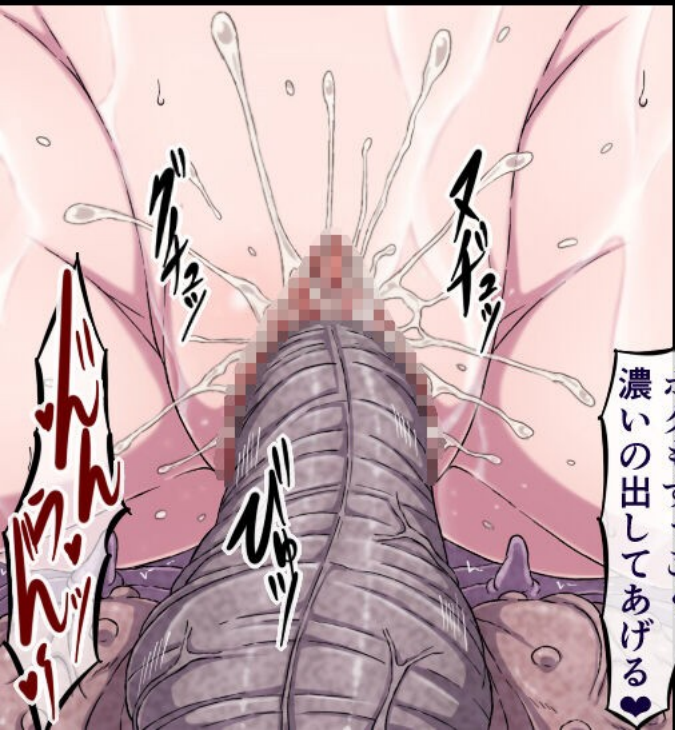
こんなことを
ずっと...?
そんなの...
わたくし...

おかしくなって
戻ってこれなく
なっちゃろう…ツ♡



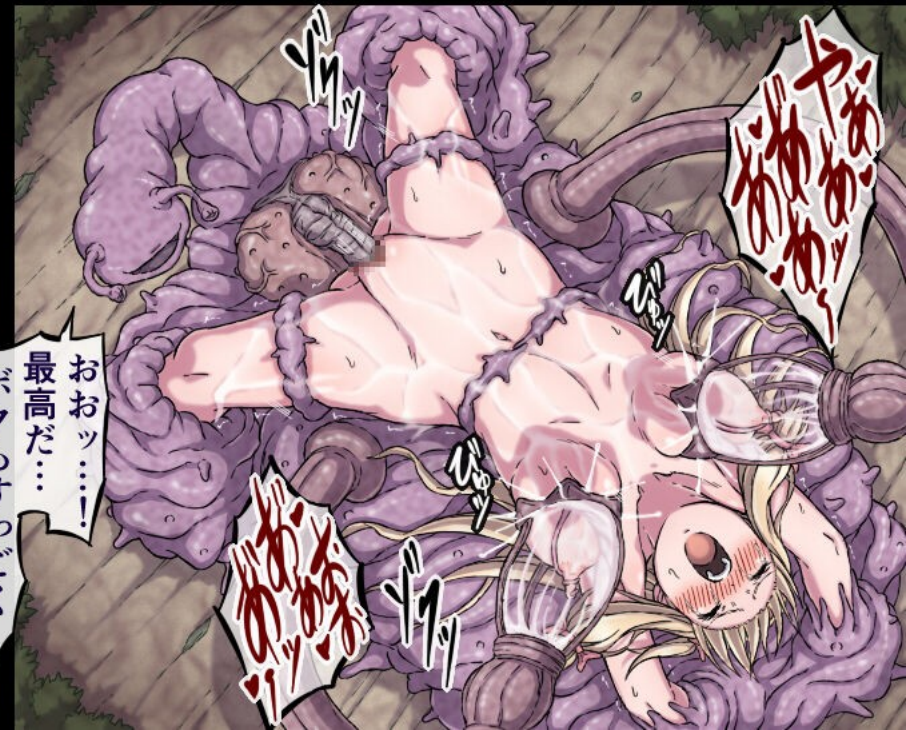
あぁッ！
おいしいよマリーちゃん！
今までで一番の
濃厚な母乳と激しい
快楽だよお！

うわぁぁぁ
あぁぁぁ
あぁぁぁ

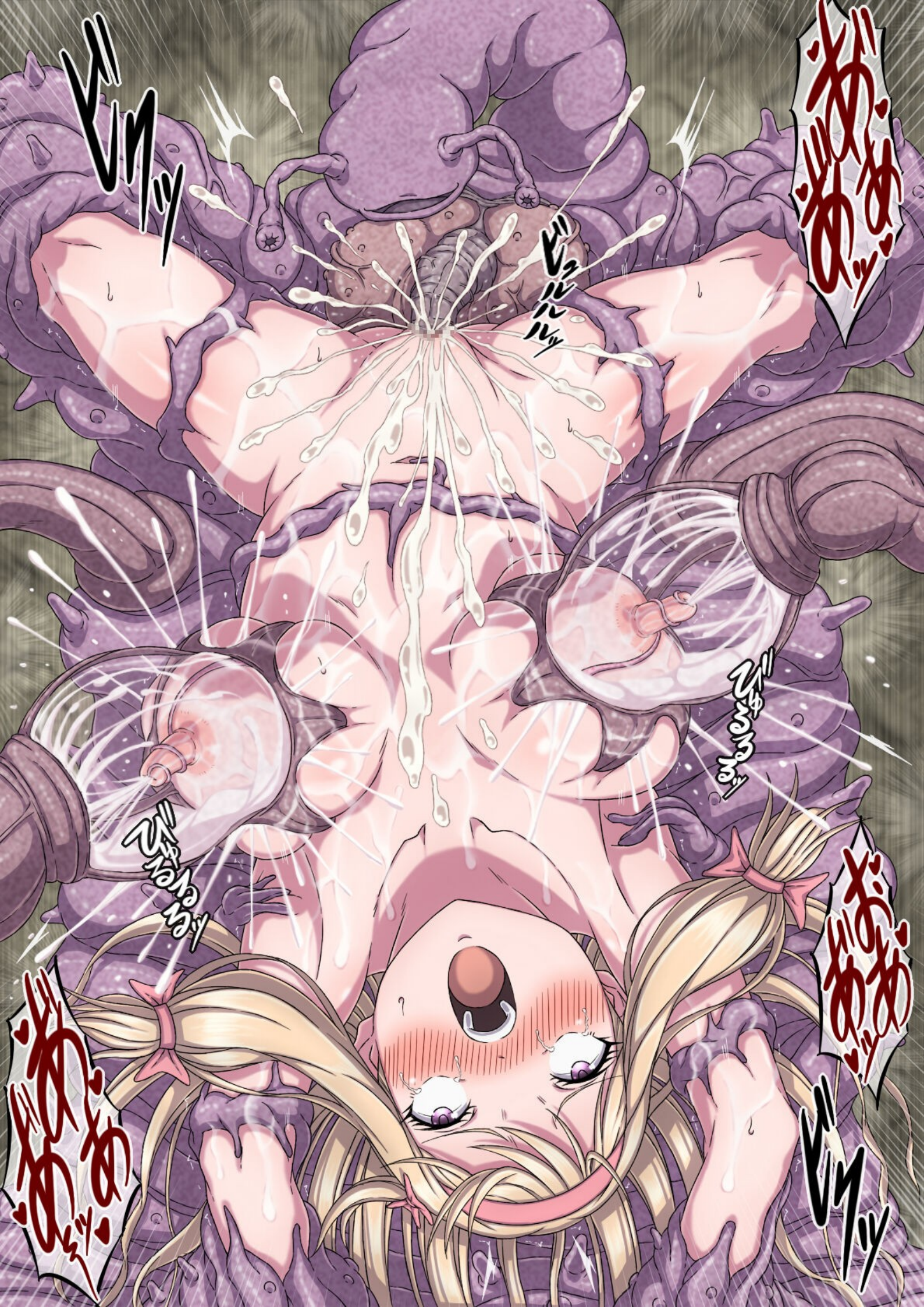


んんん
んんん
んんん

おおッ…！！
最高だ…
ボクもすっごく
濃いの出してあげる♡



あぁぁぁ
あぁぁぁ
あぁぁぁ



おっぱい

びるるる

びるるる

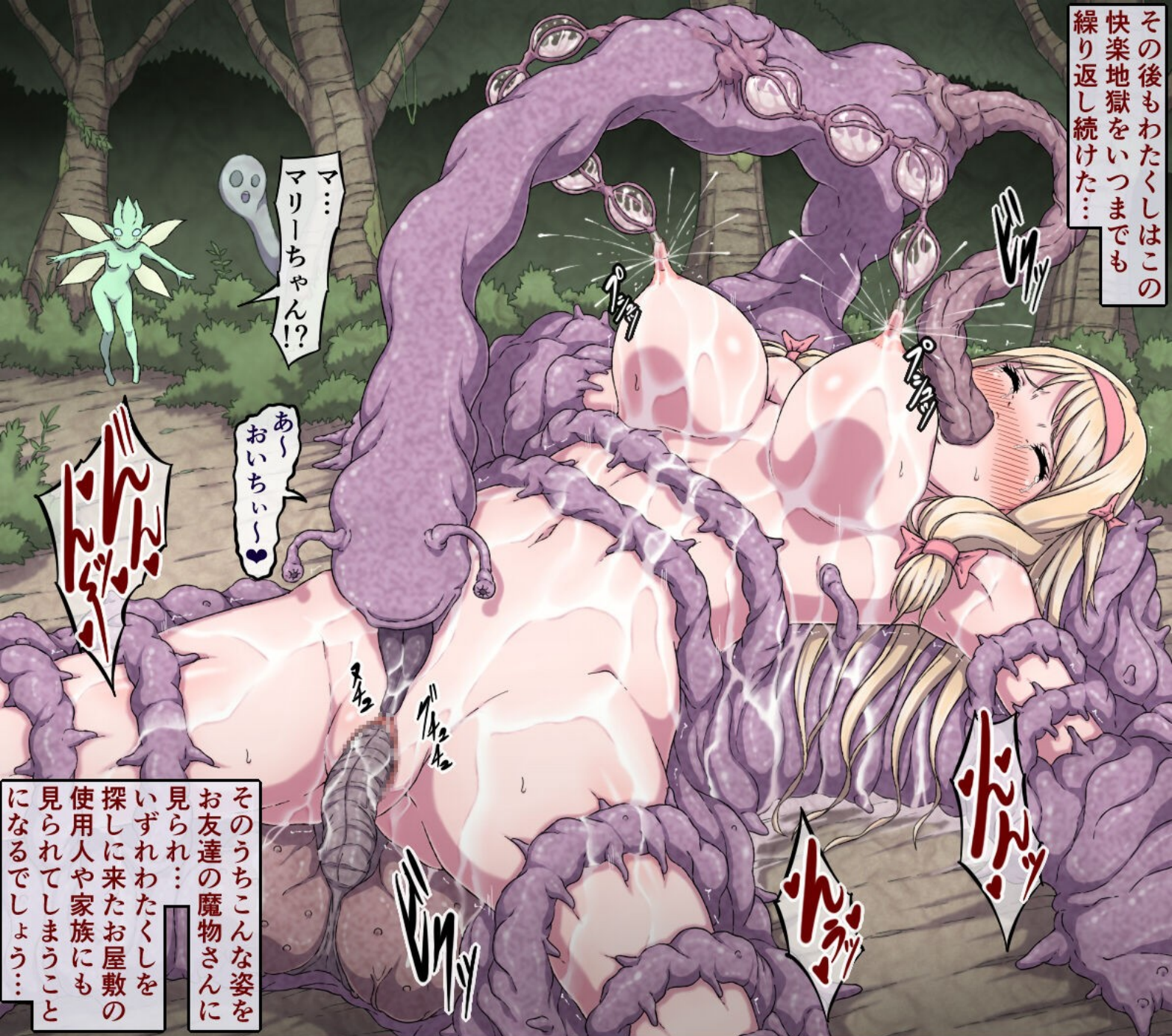
びるるる

おっぱい

びるるる

おっぱい

その後もわたくしはこの
快樂地獄をいつまでも
繰り返し続けた：



マ…
マリーちゃん!?

あー
おいちいー♡

ドン
グッ

そのうちこんな姿を
お友達の魔物さんに
見られ：
いずれわたくしを
探しに来たお屋敷の
使用人や家族にも
見られてしまうこと
になるでしょう：

でもそんな醜態を
晒すこともキモチイイ
って思う程：



ドン
グッ

わたくしは頭の中も
体の中も快樂だけに
支配されてしまった：

